

大学
基本デザイン要素
ベーシックシグニチュア

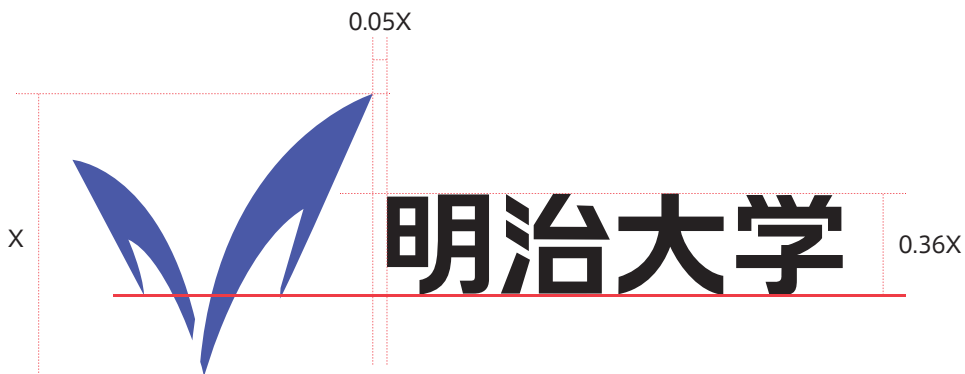
シンボルマークを大きく見せるシチュエーションでご使用ください。

シンボルマーク+
ロゴマーク和文横組(大学)_A

「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)_A」の割り出しにあたっては、下図の指定に従い正確に作成してください。シルエットの変動、ゆがみを避けるために印刷物、工作物などへの具体的な適用には必ず下記のデータ(清刷)をご使用ください。



■ シグニチュアシステム



■ アイソレーション(不可侵領域)

「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)_A」は変形して使用しないでください。一貫した明治大学ブランドイメージが発信できるよう、「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)_A」の周囲には十分な余白を確保してください。同一平面上に他の文字情報や意匠図形等がある場合には、下図のような「アイソレーション」(不可侵領域)を最低限確保し、この範囲内にはなにも表示しないでください。

※ ----- 保護エリア: 点枠線内にはなにも表示しないで下さい



■ 最小サイズ

「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)_A」の形態が潰れないように表示するために、最小使用サイズを設けています。以下のサイズよりも小さくならないようにご使用ください。



大学
基本デザイン要素
ベーシックシグニチュア

ロゴマークを大きく見せるシチュエーションでご使用ください。

シンボルマーク+ ロゴマーク和文横組(大学)_B

「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)_B」の割り出しにあたっては、下図の指定に従い正確に作成してください。シルエットの変動、ゆがみを避けるために印刷物、工作物などへの具体的な適用には必ず下記のデータ(清刷)をご使用ください。



■ シグニチュアシステム



■ アイソレーション(不可侵領域)

「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)_B」は変形して使用しないでください。一貫した明治大学ブランドイメージが発信できるよう、「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)_B」の周囲には十分な余白を確保してください。同一平面上に他の文字情報や意匠図形等がある場合には、下図のような「アイソレーション」(不可侵領域)を最低限確保し、この範囲内にはなにも表示しないでください。

※ ----- 保護エリア: 点枠線内にはなにも表示しないで下さい



■ 最小サイズ

「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)_B」の形態が潰れないように表示するために、最小使用サイズを設けています。以下のサイズよりも小さくならないようにご使用ください。



25mm

大学
基本デザイン要素
ベーシックシグニチュア

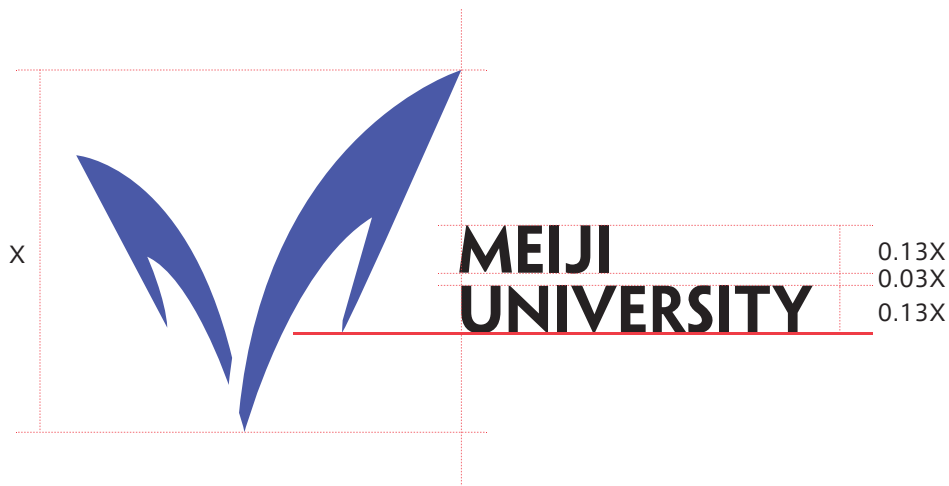
シンボルマークを大きく見せるシチュエーションでご使用ください。

シンボルマーク+
ロゴマーク英文(大学)_A①

「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_A①」の割り出しにあたっては、下図の指定に従い正確に作成してください。シルエットの変動、ゆがみを避けるために印刷物、工作物などへの具体的な適用には必ず下記のデータ(清刷)をご使用ください。



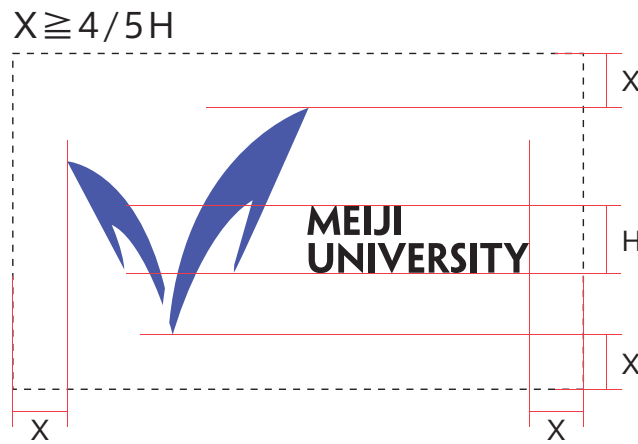
■ シグニチュアシステム



■ アイソレーション(不可侵領域)

「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_A①」は変形して使用しないでください。一貫した明治大学ブランドイメージが発信できるよう、「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_A①」の周囲には十分な余白を確保してください。同一平面上に他の文字情報や意匠図形等がある場合には、下図のような「アイソレーション」(不可侵領域)を最低限確保し、この範囲内にはなにも表示しないでください。

※ ----- 保護エリア:点枠線内にはなにも表示しないで下さい



■ 最小サイズ

「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_A①」の形態が潰れないように表示するために、最小使用サイズを設けています。以下のサイズよりも小さくならないようにご使用ください。



大学
基本デザイン要素
ベーシックシグニチュア

シンボルマークを大きく見せるシチュエーションでご使用ください。

シンボルマーク+
ロゴマーク英文(大学)_A②

「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_A②」の割り出しにあたっては、下図の指定に従い正確に作成してください。シルエットの変動、ゆがみを避けるために印刷物、工作物などへの具体的な適用には必ず下記のデータ(清刷)をご使用ください。



■ シグニチュアシステム



■ アイソレーション(不可侵領域)

「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_A②」は変形して使用しないでください。一貫した明治大学ブランドイメージが発信できるよう、「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_A②」の周囲には十分な余白を確保してください。同一平面上に他の文字情報や意匠図形等がある場合には、下図のような「アイソレーション」(不可侵領域)を最低限確保し、この範囲内にはなにも表示しないでください。

※ ----- 保護エリア: 点枠線内にはなにも表示しないで下さい



■ 最小サイズ

「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_A②」の形態が潰れないように表示するために、最小使用サイズを設けています。以下のサイズよりも小さくならないようにご使用ください。



大学
基本デザイン要素
ベーシックシグニチュア

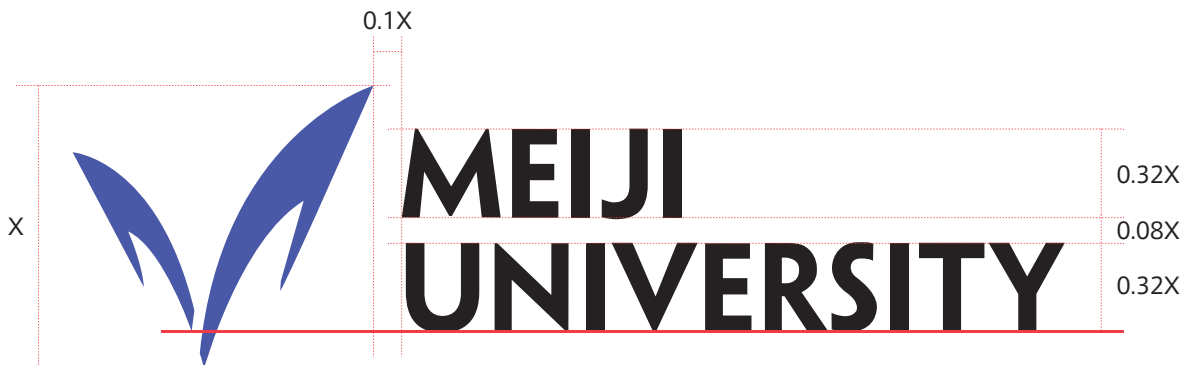
ロゴマークを大きく見せるシチュエーションでご使用ください。

シンボルマーク+
ロゴマーク英文(大学)_B①

「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_B①」の割り出しにあたっては、下図の指定に従い正確に作成してください。シルエットの変動、ゆがみを避けるために印刷物、工作物などへの具体的な適用には必ず下記のデータ(清刷)をご使用ください。



■ シグニチュアシステム



■ アイソレーション(不可侵領域)

「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_B①」は変形して使用しないでください。一貫した明治大学ブランドイメージが発信できるよう、「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_B①」の周囲には十分な余白を確保してください。同一平面上に他の文字情報や意匠図形等がある場合には、下図のような「アイソレーション」(不可侵領域)を最低限確保し、この範囲内にはなにも表示しないでください。

※ ----- 保護エリア: 点枠線内にはなにも表示しないで下さい



■ 最小サイズ

「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_B①」の形態が潰れないように表示するために、最小使用サイズを設けています。以下のサイズよりも小さくならないようにご使用ください。



21mm

大学
基本デザイン要素
ベーシックシグニチュア

ロゴマークを大きく見せるシチュエーションでご使用ください。

シンボルマーク+
ロゴマーク英文(大学)_B②

「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_B②」の割り出しにあたっては、下図の指定に従い正確に作成してください。シルエットの変動、ゆがみを避けるために印刷物、工作物などへの具体的な適用には必ず下記のデータ(清刷)をご使用ください。



■ シグニチュアシステム



■ アイソレーション(不可侵領域)

「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_B②」は変形して使用しないでください。一貫した明治大学ブランドイメージが発信できるよう、「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_B②」の周囲には十分な余白を確保してください。同一平面上に他の文字情報や意匠図形等がある場合には、下図のような「アイソレーション」(不可侵領域)を最低限確保し、この範囲内にはなにも表示しないでください。

※ ----- 保護エリア: 点枠線内にはなにも表示しないで下さい



■ 最小サイズ

「シンボルマーク+ロゴマーク英文(大学)_B②」の形態が潰れないように表示するために、最小使用サイズを設けています。以下のサイズよりも小さくならないようにご使用ください。



大学

基本デザイン要素

ベーシックシグニチュア

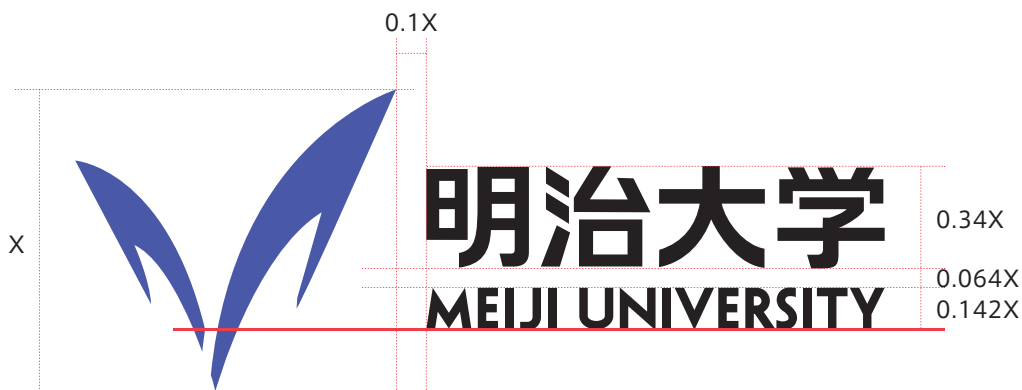
シンボルマークを大きく見せるシチュエーションでご使用ください。

シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学) ロゴマーク英文(大学)_A

「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)+ロゴマーク英文(大学)_A」の割り出しにあたっては、下図の指定に従い正確に作成してください。シルエットの変動、ゆがみを避けるために印刷物、工作物などへの具体的な適用には必ず下記のデータ(清刷)をご使用ください。



■ シグニチュアシステム



■ アイソレーション(不可侵領域)

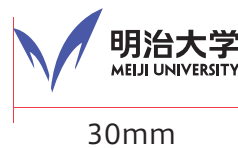
「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)+ロゴマーク英文(大学)_A」は変形して使用しないでください。一貫した明治大学ブランドイメージが発信できるよう、「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)+ロゴマーク英文(大学)_A」の周囲には十分な余白を確保してください。同一平面上に他の文字情報や意匠図形等がある場合には、下図のような「アイソレーション」(不可侵領域)を最低限確保し、この範囲内にはなにも表示しないでください。

※ ----- 保護エリア:点枠線内にはなにも表示しないで下さい



■ 最小サイズ

「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)+ロゴマーク英文(大学)_A」の形態が潰れないように表示するために、最小使用サイズを設けています。以下のサイズよりも小さくならないようにご使用ください。



大学

基本デザイン要素

ベーシックシグニチュア

ロゴマークを大きく見せるシチュエーションでご使用ください。

シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)
ロゴマーク英文(大学)_B

「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)+ロゴマーク英文(大学)_B」の割り出しにあたっては、下図の指定に従い正確に作成してください。シルエットの変動、ゆがみを避けるために印刷物、工作物などへの具体的な適用には必ず下記のデータ(清刷)をご使用ください。



■ シグニチュアシステム



■ アイソレーション(不可侵領域)

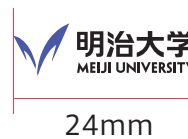
「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)+ロゴマーク英文(大学)_B」は変形して使用しないでください。一貫した明治大学ブランドイメージが発信できるよう、「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)+ロゴマーク英文(大学)_B」の周囲には十分な余白を確保してください。同一平面上に他の文字情報や意匠図形等がある場合には、下図のような「アイソレーション」(不可侵領域)を最低限確保し、この範囲内にはなにも表示しないでください。

※ ----- 保護エリア:点枠線内にはなにも表示しないで下さい



■ 最小サイズ

「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)+ロゴマーク英文(大学)_B」の形態が潰れないように表示するために、最小使用サイズを設けています。以下のサイズよりも小さくならないようにご使用ください。



大学

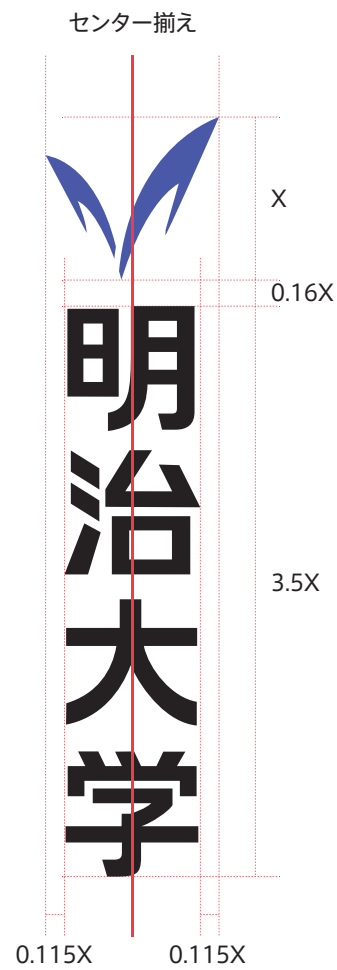
基本デザイン要素

ベーシックシグニチュア

シンボルマーク+ロゴマーク和文縦組(大学)

「シンボルマーク+ロゴマーク和文縦組(大学)」の割り出しにあたっては、下図の指定に従い正確に作成してください。シルエットの変動、ゆがみを避けるために印刷物、工作物などへの具体的な適用には必ず下記のデータ(清刷)をご使用ください。

■ シグニチュアシステム



■ アイソレーション(不可侵領域)

「シンボルマーク+ロゴマーク和文縦組(大学)」は変形して使用しないでください。一貫した明治大学ブランドイメージが発信できるよう、「シンボルマーク+ロゴマーク和文縦組(大学)」の周囲には十分な余白を確保してください。同一平面上に他の文字情報や意匠図形等がある場合には、下図のような「アイソレーション」(不可侵領域)を最低限確保し、この範囲内にはなにも表示しないでください。

※ ----- 保護エリア:点枠線内にはなにも表示しないで下さい



■ 最小サイズ

「シンボルマーク+ロゴマーク和文縦組(大学)」の形態が潰れないように表示するために、最小使用サイズを設けています。以下のサイズよりも小さくならないようにご使用ください。

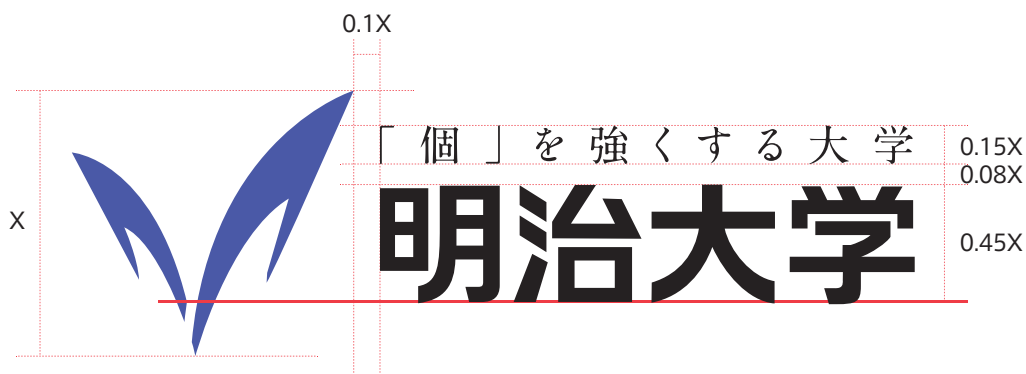


シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学) +ショルダーフレイズ 例

「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)+ショルダーフレイズ 例」の割り出しにあたっては、下図の指定に従い正確に作成してください。シルエットの変動、ゆがみを避けるために印刷物、工作物などへの具体的な適用には必ず下記のデータ(清刷)をご使用ください。



■ シグニチュアシステム



■ アイソレーション(不可侵領域)

「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)+ショルダーフリーズ 例」は変形して使用しないでください。一貫した明治大学ブランドイメージが発信できるよう、「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)+ショルダーフリーズ 例」の周囲には十分な余白を確保してください。同一平面上に他の文字情報や意匠図形等がある場合には、下図のような「アイソレーション」(不可侵領域)を最低限確保し、この範囲内にはなにも表示しないでください。

※ ----- 保護エリア:点枠線内にはなにも表示しないで下さい



■ 最小サイズ

「シンボルマーク+ロゴマーク和文横組(大学)+ショルダーフリーズ 例」の形態が潰れないように表示するために、最小使用サイズを設けています。以下のサイズよりも小さくならないようにご使用ください。

